

## 障害者と小集団活動に関する調査研究 II

---

企業における小集団活動に障害者が積極的に参加することは、職場のコミュニケーションが円滑化し、障害者の職場適応を促進するうえで、極めて有効な施策である。そこで昭和63年度の事例研究の成果をふまえて、「障害者が参

加する小集団活動実施要領（試案）を作成し、障害者雇用事業所で試行し、その重要性を検討するとともに、考課的な「障害者参加による小集団活動の実施要領の開発」を作成した。

---

### <主 査>

- ・ 篠原 幸哉 日本労働研究機構  
総括研究員

### <研究委員>

- ・ 杉 浦 忠 横河電機(株)  
品管企画部専任課長
- ・ 谷田部光一 日本賃金研究センター  
研究員
- ・ 硯田 昭人 やまと興業(株)社長付
- ・ 山口 陽弘 日本労働研究機構  
研究員

### — 目 次 —

- I 総 括
- II 研究対象企業における小集団活動
- III 実施要領（試案）の作成
- IV 今後の課題と研究計画
- V 実施要領（試案）全文